

わたしの ひとこと



ちとせ
菊池 早世さん
(土淵町)

このコーナーは、市民の皆さまのまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

「思いやりの大切さ」

3月11日の東日本大震災をきっかけに、人と人との繋がりが、思いやりの大切さを大きく感じ、考えるようになりました。

それまでは私も自由気ままに生活し、自分勝手な発言をして思いやる心が欠けていたと思います。「思いは見えないけれど思いやりは誰にでも見える。」震災当時、絶え間なく流れていたCMに、ハツとさせられました。自分は何をしたらいいのか、勇気もなく行動できずにもどかしさだけを抱えていました。小さな事でもいい、自分出来る事をしようと考えまし

た。私は宿泊施設で働いていたので、宿泊される方が少しでも安らげるような温かいサービス提供に努めました。

人は一人では何も出来ないと思います。時に人は感情のおもむくままに自分勝手になってしまう事もあります。一方通行な思いではなく、相手を思いやり、協力する気持ちを通じて繋がっていくと思います。仕事の効率化や達成、地域の活性化にも繋がる一つだと思えます。私自身、もう一度見つめ直し、気持ちの形にしていきたいと思

皆さまからの議会への提言をお待ちしております

編集後記

3月11日の大震災からはや半年が過ぎ去った。6月定例会、9月定例会ともに、震災に係る一般質問や関連質問が多かったが、改めて被災地の方々に対しご冥福をお祈りし、お見舞いを申し上げる次第である。

遠野市もこの震災により甚大な被害を受けたが、市内外の個人・事業所等から多くの寄付金や義援金が寄せられていることに感謝の念でいっぱいである。

被災地後方支援基地と

して、遠野市は全国的に有名になったが、今定例会においても、復旧・復興を最優先する趣旨から予算の補正等を行った。沿岸被災地の復興はこれから正念場を迎える。絆を大切に、共に寄り添いながら歩んでいけたらと思う。

今議会において、議会改革特別委員会が組織された。これは、議会を「より身近に、よりオープンに、より分かりやすく」を基本に議会改革を進めようとするものである。市民の声・参画を期待したい。

(瀧澤)

委員 長		瀧澤 征幸
副委員 長		菊池 由紀夫
委員	多田 大 三郎	佐々木 大 三郎
同	瀧本 孝 一	多田 大 三郎
同	萩野 幸 弘	瀧本 孝 一
同		萩野 幸 弘

お詫び 議会だより25号(7月19日発行)の5ページ中、上段19行目の表記が誤ってありました。「全般調査」となっておりますが、正しくは「電波調査」です。お詫びして訂正いたします。

お知らせ 次の定例会は、12月2日(金)から12月9日(金)までの8日間を予定しています。改めて議会運営委員会で決定されます。審議日程などの詳しいことは、議会事務局にお尋ねください。

